

平成29年度

# 認定看護管理者 ファーストレベル教育課程

## 受講者募集要項

▼教育理念▼

Saluti et Solatio Aegrorum (病める人々を医やすばかりでなく慰めるために) の教育理念に基づき、保健医療福祉分野における質の高い医療サービスを提供するため、豊かな人間性、倫理観と最良の適応力と創造性を兼ね備えた看護管理者を育成し、日本の地域医療の質向上に貢献する。



学校法人藍野学院  
キャリア開発・研究センター

公益社団法人 日本看護協会  
認定看護管理者教育機関 (ファーストレベル教育課程) 認定

## 平成29年度 認定看護管理者ファーストレベル教育課程 受講者募集要項

### 【教育目的】

- (1) 看護専門職として必要な管理に関する基本的知識・技術・態度を習得する。
- (2) 看護を提供するための組織化並びにその運営の責任の一端を担うために必要な知識・技術・態度を習得する。
- (3) 組織的看護サービス提供上の諸問題を客観的に分析する能力を高める。

### 【カリキュラム】

| 教科目名<br>及び時間数             | 内 容   |
|---------------------------|---|
| 看護管理概論<br>(15 時間)         | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 看護管理の概要<br/>看護管理の歴史／看護管理の定義／看護管理過程、機能、PDCA サイクル</li> <li>2) 看護管理に必要な基礎知識<br/>組織の成り立ちと構造／システム論</li> <li>3) 看護管理者の役割と活動<br/>看護管理者の活動の動向／看護管理者の役割</li> <li>4) 労働者として学ぶ労務管理の基礎知識<br/>雇用契約／雇用形態／勤務時間／勤務体制／労働時間管理／健康管理（メンタルヘルス含む）<br/>賃金体系／ワークライフバランス等</li> </ol>                                       |
| 看護専門職論<br>(30 時間)         | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 看護専門職の役割と機能<br/>看護専門職の自律性と責務／看護業務の行動指針（看護業務基準、業務遂行基準、職務規程）<br/>看護専門職としてのキャリア発達／看護基礎教育制度と継続教育／看護専門職の動向</li> <li>2) 看護実践における倫理<br/>看護者の倫理綱領／対象の権利と人権擁護／看護実践における倫理的問題の把握と意思決定</li> <li>3) 看護の社会的責務と法的根拠<br/>看護関連法規／保健師助産師看護師法／看護師等の人材確保に関する法律／<br/>医療法をはじめ、保健医療福祉に関する法律／医療保健福祉関連職種に関する法律等</li> </ol> |
| ヘルスケア<br>システム論<br>(15 時間) | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 我が国におけるヘルスケアシステムの構造<br/>医療保険制度／社会保障制度／国民医療費と医業に関する費用／診療報酬・介護報酬／<br/>看護活動の診療報酬上の評価</li> <li>2) 保健医療福祉の動向<br/>保健医療福祉の動向／保健医療福祉のニーズと政策／保健医療福祉関連職種の理解と活動の場</li> </ol>   |
| 看護サービス<br>提供論<br>(30 時間)  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 看護サービスの概要<br/>サービスとは／看護サービスの概念／看護ケア提供方式</li> <li>2) 問題解決<br/>論理的思考／問題解決思考／問題解決過程</li> <li>3) 看護サービスの質管理<br/>看護サービスの質評価と改善／看護サービスの安全管理／看護サービスと記録</li> </ol>  |
| グループ<br>マネジメント<br>(30 時間) | <ol style="list-style-type: none"> <li>1) グループマネジメントの基礎理論<br/>リーダーシップとメンバーシップ／集団の基本概念／集団力学（グループダイナミクス）／<br/>人間関係論／コミュニケーション／アサーティヴネス</li> <li>2) 看護チームのマネジメント<br/>看護業務の割り当て／権限委譲</li> <li>3) チーム医療と連携</li> </ol>  |

|                 |  |
|-----------------|--|
|                 | チーム医療と看護の専門性／チーム医療における看護の役割／<br>カンファレンスの運営、ファシリテーション   |
| 人材育成論<br>(15時間) | 1) 人材育成の基礎知識<br>成人学習の考え方／新人教育と社会化／役割理論／動機づけ理論<br>2) 人材育成の方法<br>OJT／コーチング、ティーチング／メンタルサポート／<br>看護単位における研修プログラムの企画と運営／実習支援  |
| 看護情報論<br>(15時間) | 1) 医療・看護情報の概要<br>医療情報とは／医療情報の活用／看護における情報の種類と特徴／看護用語の標準化<br>2) 看護情報の倫理的側面と対応<br>患者権利と情報開示／情報セキュリティ／看護者の守秘義務対策と実際／<br>個人情報保護への対策と実際<br>3) 看護実践に活かす情報管理<br>情報検索・収集／看護情報の記録／看護の評価・改善のための情報活用／<br>根拠に基づく看護実践のための情報管理／看護管理への活用／電子情報システムの活用 |

## 【募集内容】

### 1. 平成29年度 開講期間および募集定員・出願期間等

|      |  |
|------|--|
| 開講期間 | 平成29年9月14日(木)～平成29年11月18日(土)                                 |
| 講義形態 | 分散型 週3日制 (木曜日・金曜日・土曜日) ※祝日を除く<br>※講師の都合等により、期間内の他曜日の開講もあり得る。 |
| 講義時間 | (午前) 9:45～12:45 (午後) 13:45～16:45<br>※昼休憩 12:45～13:45         |
| 講義場所 | 学校法人藍野学院 AINOPIA 2階 講義室                                      |
| 募集定員 | 40名  |
| 出願期間 | 平成29年6月8日(木)～平成29年7月7日(金) (必着)                               |

### 2. 受講資格

次の①～③全ての要件を満たす者

- ① 日本国の看護師免許を有する者
  - ② 日本国の看護師免許を取得後、出願時において実務経験が通算5年以上ある者
  - ③ 管理的業務に関心があり、管理的業務に従事することが期待されている者
- ※ 准看護師として勤務した期間は、実務経験の通算年数には含みません。  
 ※ 産休・育児休業等の休職期間は、実務経験の通算年数には含みません。

### 3. 受講料

受講料：120,000円 【修了判定料及び証書料含む】

※ 教科書、参考書等の教材費は自己負担となります。

※ いかなる理由があっても一旦納入された受講料は返還いたしません。

### 4. 出願書類

出願には、以下の書類が必要となります。なお、指定様式(様式1)(様式2)(様式3)については、

「学校法人藍野学院 キャリア開発・研究センター」のホームページ（<http://cdr.aino.ac.jp>）よりダウンロードし、必要事項を記入してください。（手書きまたはパソコンで作成して下さい）

1) 受講申込書（様式1）

※ 記入にあたってはP.5<受講申込書（様式1）の記載について>を参照すること。

2) 勤務証明書（様式2）

※ 実務経験5年以上を有することが証明できるように記入し、また複数の勤務先での実務経験を合算することで要件を満たす場合は、それぞれの勤務先ごとに証明書を作成すること。

3) 小論文（様式3）

課題：「自部署の看護管理上の問題を分析し、それに対して今できること(したいこと)を述べよ」

形式：800字以内

4) 看護師免許証の写し（A4サイズに縮小コピーすること）

※ 裏面に記載がある場合は両面コピーすること。

5) 返信用封筒【角2号（33cm×24cm）】（受講者選考結果通知書の送付用）

受講申込者個人の郵便番号・住所・氏名を明記し、【簡易書留郵便】430円分の切手を貼付。

5. 出願方法

上記の出願書類一式を、角2号（33cm×24cm）封筒に入れ、下記宛に【簡易書留郵便】で郵送してください。（出願期間内必着）

**出願書類送付先**

〒567-0011 大阪府茨木市高田町1-2-2  
学校法人藍野学院 キャリア開発・研究センター  
認定看護管理者教育課程 事務係

※ 朱書きで「平成29年度ファーストレベル受講申込書類在中」と明記すること。

※ 出願書類に不備がある場合は、受付できませんのでご注意ください。

※ いかなる理由があっても一旦受理した出願書類は返却いたしません。

6. 受講者選考方法

「認定看護管理者教育課程教育運営委員会」にて、提出書類審査および小論文の内容を総合して選考を行い、受講者の決定をいたします。

※ 選考基準、小論文の評価基準についてはP.6を参照ください。

7. 選考結果通知

受講者選考の合否結果については、7月下旬頃に受講申込者個人宛に文書で通知いたします。

※ 合格者には、受講手続きのご案内も合わせて送付いたします。

8. 受講手続き（受講料振込み）について

合格者は、受講手続きの案内に沿って受講料を振込んでください。

平成29年8月10日（木） ※午後3時までに納入

※ 受講料の振込先と振込期日の詳細は、選考結果通知書（合格通知書）に記載いたします。

※ いかなる理由があっても一旦納入された受講料は返還いたしません。

## 9. 受講許可通知

受講手続き完了者に、受講許可書を8月中旬頃に受講申込者個人宛に文書で通知いたします。

※ 時間割、受講の手引き等の必要書類も併せて送付いたします。

### 【教育課程修了要件】

#### 1. 教科目および時間数

| 教科目        | 実施予定時間数 |
|------------|---------|
| 看護管理概論     | 15      |
| 看護専門職論     | 30      |
| ヘルスケアシステム論 | 15      |
| 看護サービス提供論  | 30      |
| グループマネジメント | 30      |
| 人材育成論      | 15      |
| 看護情報論      | 15      |
| 合計         | 150     |

#### 2. 修了要件

教育課程を修了するには、カリキュラムで定められている全ての教科目において合格することが必要です。

合格基準は、教科目ごとに実施される筆記又は課題レポートによる試験において、C以上の評価を得ていることとします。

【成績評価】 A(100～80点)・B(79～70点)・C(69～60点)・D(59点以下)の4段階で評価

※試験で不合格(D)となった者は、1教科目につき1回に限り再試験を受けることができます。ただし、その教科目における成績評価の上限は60点とします。

※出席時間が教科目規定の4/5に満たない場合、試験(再試験含む)を受けることは出来ません。

※課題レポートの評価基準は、P.6をご参照下さい。

#### 3. 修了判定について

修了判定は、受講者の全教科目成績確定後、「認定看護管理者教育課程教育運営委員会」が行います。

#### 4. 修了証書の交付

本教育課程の修了者には、学校法人藍野学院 キャリア開発・研究センター長より修了証書を交付いたします。

### 【その他】

#### 1. 個人情報の取扱いについて

受講申込書に記載された個人情報については、教育課程の実施運営に関わる業務を目的として使用し、それ以外の目的では使用いたしません。

#### 2. 通学について

乗用車、オートバイでの通学は禁止です。本学スクールバスをご利用ください。

## <受講申込書（様式1）の記載について>

### 1. 氏名

・「受講者証」や「修了証書」作成時に必要となりますので、手書きで作成する場合は楷書で正確に記入してください。

### 2. 生年月日・年齢

・生年月日は西暦で記入してください。

### 3. 顔写真

・写真は上半身脱帽正面向き、縦4cm×横3cm（背景なし）で最近3ヵ月以内に撮影したもの。  
（スナップ写真は不可）  
・写真の裏に氏名を記入して、のり付けしてください。

### 4. 自宅住所

・数字は分かりやすく、明確に記入してください。  
・受講許可書等の送付先になりますので、間違いのないように記入してください。

### 5. 勤務先名・職位

・受講申込書作成時の勤務先名・住所ならびに職位を記入してください。

### 6. 所有資格・実務経験年数

・所有資格に○を付け、保健師・助産師・看護師としての実務経験年数を記入してください。  
※産休・育児休業等の休職期間は実務経験に含みません。除いた実務経験年数を記入のこと。  
（休職期間の詳細については、勤務証明書（様式2）で記入していただきます。）  
※准看護師として勤務した期間は実務経験には含みません。

### 8. 応募動機

・該当する項目に○を付けてください。複数選択可能です。

### 9. その他

・※欄は記入しないでください。  
・書類記載の不備は無効とします。  
・手書きで作成する場合は黒のボールペンを使用し（フリクション等は不可）、パソコンで作成する場合は白黒印刷でプリントアウトして下さい。  
・記載についての不明点は、下記までお問い合わせください。

■ 〒567-0011 大阪府茨木市高田町1-22  
学校法人藍野学院 キャリア開発・研究センター  
認定看護管理者教育課程 事務係  
TEL : 072-627-7878 FAX : 072-627-7997  
E-mail : cdr@kanri-u.aino.ac.jp

## ＜受講者選考基準＞

受講者の選考基準については次のとおりとする。

- (1) 受講資格を満たしていること。
- (2) 申込書類が完全であること。
- (3) 小論文の評価がC以上であること。

【小論文評価】 A(100～80点)・B(79～70点)・C(69～60点)・D(59点以下) の4段階で評価

- (4) 応募者が定員を超えた場合
  - ・小論文の評価で優先順位を決定する。

## ＜小論文・課題レポート評価基準＞

※100点満点で評価する。

| 項目    | 評価の視点                           | 配点 |
|-------|---------------------------------|----|
| 課題の理解 | 課題を正しく理解している                    | 20 |
|       | 主題が課題に対応している                    |    |
| 思考力   | 主題からはずれていない                     | 50 |
|       | 現場での問題に関連づけて問題意識を持って批判的に考えられている |    |
|       | 理論や概念を用いて事実を分析している              |    |
|       | 自らの主張が述べられている                   |    |
|       | 自己の課題が述べられている                   |    |
| 論述能力  | 論点が明確である                        | 30 |
|       | 論旨が一貫している                       |    |
|       | 文章が論理的に構成されている                  |    |
|       | 主語と述語が適切である                     |    |
|       | 適切な言葉・表現を用いている                  |    |
|       | 誤字・脱字など表記に誤りがない                 |    |
|       | 引用・参考文献の取扱いが適切である               |    |



■お問い合わせ先

〒567-0011 大阪府茨木市高田町1-2-2

学校法人藍野学院 キャリア開発・研究センター  
認定看護管理者教育課程 事務係

TEL : 072-627-7878 FAX : 072-627-7997

URL : <http://cdr.aino.ac.jp>

E-mail : [cdr@kanri-u.aino.ac.jp](mailto:cdr@kanri-u.aino.ac.jp)